

## 平成 23 年度第 2 回笠間市行政改革推進委員会 会議要旨

- 1 日 時 平成 23 年 5 月 26 日(木) 午後 1 時 30 分から午後 1 5 時 4 5 分まで
- 2 場 所 笠間市役所 3 階 全員協議会室
- 3 出席者 委員 10 名(欠席 2 名), 事務局 7 名
- 4 傍聴者 なし
- 5 議 題 第二次笠間市行財政改革大綱(素案)について
- 6 会議結果

### (1) 第 1 現状と必要性(1~7 ページ)について

- ・ 第二次行財政改革に当たって、残された課題を記載したほうがいいのかどうかの意見があったことから、事務局において、平成 22 年度の実績を見たうえで、大綱の中に表現ができるか検討する。
- ・ 2 ページ下部記載の経費削減等効果の補足説明文中、「効果額には、改革に要する必要経費を含んでいません。」を削除する。
- ・ 3, 4 ページの各年度重要事務事業一覧の表は、巻末資料とする。

### (2) 第 2 大綱の基本的な考え方(8~9 ページ)について

- ・ 8 ページの 2 改革の方向性「(1) 民間企業の優れた視点や発想を取り入れながらの効率的・効果的な行政運営」を「(1) 民間企業の優れた視点や発想を取り入れた効率的・効果的な行政運営」に変更する。
- ・ 8 ページの 2 改革の方向性(1) ④選択と集中の文中、「行政経費の削減を目指す行政」を「行政経費の削減に重点を置くあり方から」といった表現に変更する。
- ・ 8 ページの⑤事業の必要性、優先度の後に「の判定(判断)」を追記する。
- ・ 8 ページの⑥スピード感の文中、「利便性の高い」を削除する。

### (3) 第 3 改革の方針(10~16 ページ)について

- ・ 10 ページの④アウトソーシングの文中、「PFI」について、補足説明を加える。
- ・ 英字やカタカナによる表現は、画一された言い換え(和訳等)があるものについては、言い換える。
- ・ 11 ページ(3) 市民ニーズに対応できる人材の育成②職員の能力向上の文中、「人財」を「人材」に変更し、かぎ括弧を削除する。
- ・ 11 ページ④職員のやる気とモチベーションの向上において、重複表現になることから、「やる気」または「やる気(モチベーション)」といった表現に変更する。
- ・ 13 ページ「⑤市民と行政の責任(対等なパートナー)」を「⑤市民と行政の責任(対等なパートナーシップ)」に変更する。
- ・ 14 ページ(2) ②市民ニーズの的確な把握の文中、「パブリックコメント」を「意見公募(パブリックコメント)」に変更する。

### (4) その他全体をとおしての意見等

- ・ 第一次の大綱後半にあるような、財政収支の試算を今回も掲載すべきとの意見があったことから、事務局において検討する。
- ・ 数字の桁が多く、単位が分かりにくい箇所について、「〇〇億」というように漢字を交えた表現を用いる。

- 7 次回日程 平成 23 年 7 月 28 日(木) 13:30 から笠間市役所 3 階 全員協議会室にて開催